

1. Cinderella, R, Maxima と Sumatra(Windows のみ) をインストールする.

- ・ <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)
注) Windows の場合, 右クリックして「管理者として実行」を選ぶ.
- ・ <https://cran.r-project.org> (R)
- ・ <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)
- ・ <https://www.sumatrapdfreader.org/download-free-pdf-viewer.html> (Sumatra)
注) オプションで C:\Program Files(x86)\SumatraPDF を指定する.

2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

- (1) TeXLive を推奨 (2018以降では ketcindy が組み込まれている)
- (2) KeTTeX は TeXLive の軽量版で以下からダウンロードできる.

https://drive.google.com/drive/folders/1h_HDcKSp3S6qarbTSiUn9U5brg0GbU93?usp=sharing

Mac (kettex.dmg) Windows (kettex.exe) Linux (kettex.tar.xz)

注) 解凍した kettex の保存先 /Application (Mac), C:\ (Windows)

3. KeTCindy のインストール

- (1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.
 - ・ zip としてユーザホーム (PC)/ダウンロードにダウンロードされる.
注) Windows の場合, OneDrive の設定で「デスクトップ」を外しておく,
 - ・ ketcindy で検索 > Package ketcindy > Download (フォルダ名は ketcindy)
 - ・ Repository は github サイトにある [最新版](#) へのリンク
Clone or download > Download ZIP (フォルダ名は ketcindy-master)
- (2) doc にある ketcindysettings.cdy をダブルクリック, 以下の (1)(2) を選択して, (3) を順に実行する.
 - ・ 必要なら, 実行プログラムを Cinderella に設定する.
 - ・ 他の cdy ファイルを開いているときは, Cinderella を一旦終了してからにする.
 - ・ 画面が狭ければ, 右方向に広げる.

[1] 言語などの選択

Language

Japanese
English

TeX

platex
uplatex
latex
xelatex
pdflatex
lualatex

Graphic Code

tpic
pict2e
tikz

[2] TeX システムの選択

[3] 作成と更新

Mkinit

初期設定ファイル ketcindy.ini をユーザホーム (ホーム) に作成
注) Cinderella の Plugins におくとき
CindyScript/ketlib の 3 行目を
setdirectory(pluginindirectory) にする

Update

TeX システムの ketcindy を更新

Work

作業フォルダ ketcindy をホームに作成 (マニュアルやサンプルなど)

4. テストラン

- ・ Cinderella をいったん終了, doc にある ketcindytestrun.cdy をダブルクリック.
- ・ Figure を押して, pdf が表示されれば成功

5. その他

- ・ 以前のファイルで, CindyScripts>ketlib の 3 行目が pluginindirectory となっていたら, gethome() に直す.
- ・ 設定などの詳細については, doc>readmemore フォルダにある Readmemore(Mac,Win,Linux) を参照.